

様式

伊奈学園総合高校の活性化・特色化方針
(平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)1,006 (女)1,403	計 2,409					
ホームページ	http://www.inagakuen.spec.ed.jp/										
アクセス	埼玉新都市交通ニューシャトル羽貫駅下車 徒歩 10 分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・人文、理数、語学(英語仏中)、スポーツ科学、芸術(音楽工書)、生活科学、情報経営の7学系を基に、一人ひとりの能力や進路、興味関心に基づく系統的学習をサポートする総合選択制。 ・1年次は必修科目を中心に基礎学力の養成。 ・2年次は学系による専門的能力の育成。 ・3年次は多様な科目選択で個別の進路に対応。 ・他学系の授業も一部で選択可能。 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間に関東大会等以上の成績を残した部活動は次のとおり。 軟式野球, ソフトボール, 陸上競技, ラグビー, 男子体操, 女子体操, 男子バレーボール, 硬式テニス, 剣道, 柔道, 弓道, 空手道, 水泳, 山岳, ヲウム, 応援フェリエィング, 新体操, パワーリフティング, 吹奏楽, 音楽, 美術, 陶芸, 英語, 写真, 文芸, 放送, 書道, 囲碁将棋, 簿記珠算 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・いなほ祭(学園祭)には毎年1万人以上の来場者。 ・体育祭は上尾運動公園陸上競技場で学園中学校も交えたハウス対抗戦。 ・語学研修や教員養成講座、IINAサイエンスプロジェクトなど多彩な学びのチャンスも。 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・進路選択や時間割編成のための三者面談。 ・地元小学校との交流事業や伊奈町社会福祉協議会指定協力校としての活動。 ・多彩な卒業生との交流ができる「先輩と夢を語ろう」の実施。 										
進路	状況	四大	611人	短大	13人	専門	86人	就職	6人	その他	82人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割弱が現役で四年制大学へ進学。 ・国公立への現役合格者は28名。 ・早慶上理とGMARCHへの現役合格者はのべ132名。 ・就職の内訳は3名が公務員、3名が民間。 									

(生徒数：H29.5.1現在、進路はH29.3卒業生の実績値)

本校の魅力！

校訓「自彊創生」には「自ら努め励み 自らをも新しく創り生み出す」という意味があります。多様な個性を持つ生徒たちが 3年間 日々互いに切磋琢磨して 撓む(たわむ)とも折れることなき心と体を 自らつくりあげていきます。

- ・それぞれのホームルームには7つの学系の生徒がいます。異なる興味関心を持つ者同士の交流は、学校生活を豊かなものにします。
- ・本校では大学進学を「通過点」と位置づけています。その先にある自己と社会のつながりを見据え、「高い志」を持たせます。



文化祭



体育祭



伊奈学園HPへ

在校生からのメッセージ

選択科目が多いのでホームルームと授業では仲間が異なります。いろいろな考え方をを持った友人と出会うことができます。その中で学び合い、切磋琢磨できることが大きな魅力です。伊奈学園で得られるものは無限大！(理数系 K.G.)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

日々の努力を通じ、個性を最大限に開花させ、自己実現を図ろうとする生徒。

<入学者選抜のポイント>(平成30年度入学者選抜基準より)

- ・出願は、学系別とします。
- ・学習の記録の得点については、学年比率 1 : 1 : 3 で、3年生の評定を重視します。
- ・学力検査と調査書の記録の比率が、学系によって異なります。
- ・スポーツ科学系及び芸術系は実技検査を行います。詳細は募集要項をご覧ください。第2次選抜では実技検査を重視します。

県立伊奈学園総合高校

～自ら努め励み 自らをも新しく創り生み出すために～

一人ひとりの興味関心を満たし進路を実現する 総合選択制

“選択と決定”で鍛える

自分の興味関心に沿って、人文・理数・語学〔英独仏中〕・スポーツ科学・芸術〔音美工書〕・生活科学・情報経営から一つを出願時に(英独仏中は入学後)決めます。

約200の選択科目から、学系に沿って時間割を決めていきます。決めるのはあなた自身。全教職員がサポートします。

各年次の“まなびステップ”

1年次は必修科目を中心に、すべての生徒が基礎学力の向上を目指します。

2年次は学系指定選択科目を中心に、自分の目指す方向への一歩を踏み出します。

3年次は一人ひとりの進路を踏まえ、十人十色の時間割で学びます。

小さな母校 5つのハウス

仲間を育む“生活の場”

入学後は全員が、5つのハウスのいずれかに学系とは関係なく所属し、同じホームルームで3年間を過ごします。

学園祭・体育祭・修学旅行・遠足等の学校行事や生徒会活動はすべてハウス単位で行います。

お互いが見える“小さな学校”

ホームルーム担任は高校生活を支えるアドバイザー。LHR等を活用し、学習や進路、生活等さまざまな相談にあたります。

すべてのハウスにひとつずつの職員室。いわばハウスは、1学年4クラス規模のアットホームな雰囲気为学校です。

伊奈学園総合高校は3年後、学習や進路に関する指導に卒業生の8割以上が“満足だった”と答えられる学園生活を目指します。

そして何より、“自彊創生”のこころを持ち、日々の努力を忘れることなく、社会に寄与する“ひとづくり”を使命と考えます。

感動共感 部活動

高め合いが強める“絆”

現在、24の運動部・25の文化部・6の同好会が活動中。全国大会・関東大会常連の部も多数あります。

約9割の生徒が部活動に加入し、若いエネルギーを部活動にぶつけています。

試合や日々の練習を通じ、仲間同士でさまざまな困難を乗り越えていくからこそ、クラスや年次、ハウスそして学系を越えた友人との深い“絆”が生まれます。

本物体験 伊奈学園

“イナガク”だからできること

最先端の科学研究に触れ、知的探究心を育成する“IINAサイエンスプロジェクト”。

現代の諸問題を考える機会となる“大学出張講義”。

米・中・独・仏・豪5か国とのグローバル“国際交流”。

県下最大約10万冊の蔵書を誇る“中央図書館”。

教師の仕事を通してキャリアを考える“教員養成講座”。